

## 「若者クリエイト部会」運営の基本コンセプト（案）

## 1. 設置目的

「若者の若者による徳島の未来創造」のための部会として、若者の既成概念にとらわれない「柔軟な発想」や、将来の徳島県の飛躍に繋がる「夢のある発想」に基づく議論の展開を踏まえた若者の意見・提言を、新たな政策創造の種となるよう活かしていく。

## 2. 運営方針

- ① 若者の大胆な発想に基づく意見を、「国に対する政策提言」や「行動計画の施策・事業」をはじめとした県の政策創造に結びつくよう運営する。
- ② 委員同士の活発な議論となるよう、部会長が中心となって委員同士の議論をリードするとともに、議論の流れが、県への要望に偏ることなく、委員も県の政策創造に参画する立場での議論となるように進める。
- ③ 県・市町村の若手職員は、オブザーバーとして部会に参加し、委員と一緒に議論に加わる。
- ④ 委員の発言に対し、県が逐一回答する運営とせず、原則として県側答弁者の出席を要しないこととする。  
(必要に応じ、部会長の判断により、関係職員の出席を要請)
- ⑤ 随時、インターネットを利用し、委員同士での情報交換・情報共有を図る。

## 3. スケジュール例

第1回（25年3月7日）

- (1) 自己紹介（委員、県・市町村若手職員）
- (2) 部会長提案（部会運営について）
- (3) 事務局説明（「政策提言」、「行動計画」の概略）
- (4) 意見交換

第2回（25年4月）

- ・ 25年5月実施の「徳島発の政策提言」について意見交換

第3回（25年8月頃）

- ・ 次回の中長期プランの策定や行動計画の改善見直しに結びつく意見交換  
※「宝の島部会」との合同開催

第4回（25年10月頃）

- ・ 次年度の当初予算に結びつく意見交換
- ・ 行動計画の次年度に向けた改善見直しの方向性に結びつく意見交換  
※この方向性に結びつく意見は、11月頃開催予定の「宝の島部会」に参考意見として提供

※上記以外にも、議論すべきテーマに応じ、部会委員又は県の要請により、随時、開催を検討